

令和5年度補正予算「省エネルギー投資促進・需要構造転換支援事業費補助金」
「工場・事業場型」における『先進設備・システム』公開用概要書

製造会社情報（コンソーシアムの場合は、幹事社）

設備/システム名	VariJET106
型番	VariJET106
会社名	Koenig & Bauer JP株式会社
本社所在地	東京都中央区日本橋箱崎町20-3箱崎公園ビル6階
会社WEBページURL	https://www.koenig-bauer.com/en
製品紹介ページURL	https://www.koenig-bauer-durst.com/variJET-106/

製品についてのお問い合わせ先

連絡先	Koenig & Bauer JP株式会社(ケーニヒアンドバウアー・ジェイビー・カプシキカイシャ) 東京都中央区日本橋箱崎町20-3箱崎公園ビル6F 電話：03-5623-3004 担当者：渡部・阿部野
-----	--

登録設備情報

導入可能な主な業種・分野	E. 製造業		
導入対象となる分野・プロセス	印刷業者・紙製品製造業者のオフセット印刷工程、デジタル出力工程		
導入事例の省エネ量（原油換算：kl）	83.1	kl/年	
工場・事業場当たりの想定省エネ率	—	%	
設備・システム当たりの想定省エネ率	49.3	%	
導入事例における費用対効果（年間）	1.4	kl/千万円	
1台又は1式当たりの想定導入価格（参考）	60,000,000	円	
保守・メンテナンス等の年間ランニング費用	20,000,000	円/年	

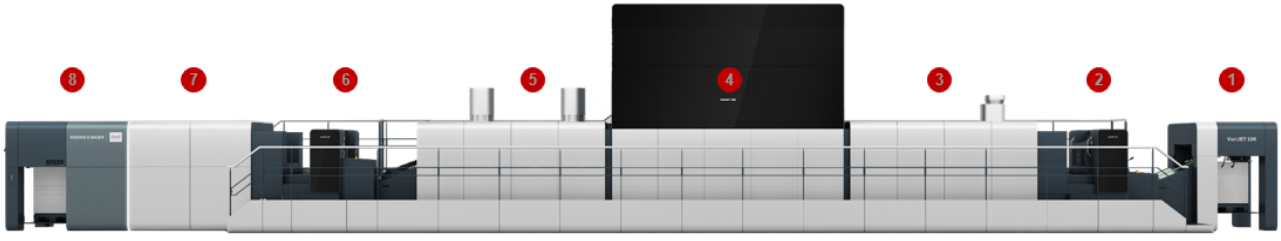
製品・システムの概要

<p>VariJET106は、最大用紙サイズ740mm×1060mm、厚み0.2mm-0.8mmまでの用紙を1時間5,500枚のスピードで印刷できる「直接噴射型」インクジェット印刷機あり、デジタル印刷技術とオフセット印刷技術を融合させた革新的な印刷機です。</p> <p>そのため、今後も高い成長が見込まれる食品・医薬品・化粧品分野のパッケージ印刷など、幅広い産業分野での利用が考えられます。</p> <p>【その他の主な特徴】</p> <ul style="list-style-type: none">印刷解像度：1,200 x 1,200 dpi7色印刷：CMYK + オレンジ、バイオレット、グリーン（4色オプションあり） CMYK：シアン、マゼンタ、イエロー、ブラック食品安全基準に適合した水性インク使用Rapida 106オフセット印刷機のプラットフォームを共用 <p>詳しい情報は下記のアドレスにございます https://www.koenig-bauer-durst.com/variJET-106/</p>

先進性についての説明

<p>【技術的特徴】</p> <ul style="list-style-type: none">インクジェットシステムに加え、見当装置SIS、インラインコーターなど、「先進設備に登録されているKoenig & Bauer Rapida106Xと共通のシステムをモジュールとして組み込み」。幅広い用紙厚に対応するための「高精度真空ベルト搬送システム」。Fuji Dimatixの「Samba」プリントヘッドを採用し、被印刷媒体に、ブランケットなどの転写体を介さないで印刷する、「インク直接噴射方式」のため、より忠実なイメージを実現できる。インラインの品質モニタリングと制御システムでのプリントヘッド常時監視により、問題の早期発見と対応が可能。「myKyanaポータル」を通じて、「印刷業界初のAIチャットボットKyana Assist」により、直感的なチャットや音声によるコミュニケーションが可能で、ユーザーは複雑な機械構造の可視化や自律的なメンテナンス・効率的稼働が可能。

製品・システムの概要・イメージ図



8	7	6	5	4	3	2	1
デリバリー	ドライヤー / ALV 2	ニスコーター	ドライヤー	インクジェット / ベルト	ドライヤー	プライマー	フィーダー
<ul style="list-style-type: none"> Rapida 106 AirTronicテクノロジーに基づく 高い信頼性 市場で実証済み 	<ul style="list-style-type: none"> VariDry Blue Rapidaプラットフォームをベースとした ラビータスタンダード 	<ul style="list-style-type: none"> 市場に広く流通しているRapida 106 ニスコーターユニットがベース ラビータ標準 市場実績あり 	<ul style="list-style-type: none"> VariDry Blue Rapidaプラットフォームをベースとする インターフェース-デジタルからオフセットへ 	<ul style="list-style-type: none"> 4/7Cインクジェットタワー Samba G3Iインクジェットヘッド 高精度搬送ベルト 	<ul style="list-style-type: none"> VariDry Blue Rapidaプラットフォームをベースとする インターフェース-オフセットからデジタルへ 	<ul style="list-style-type: none"> Rapida 106 ニスコーターユニットをベース ラビータ規格 市場実績あり 	<ul style="list-style-type: none"> Rapida 106の技術がベース 高い信頼性 市場で実証済み

導入事例の概要・イメージ図

業種・分野	印刷会社・紙製品製造	対象設備・プロセス	オフセット印刷工程・デジタル出力工程
<p>VariJET 106 (バリジェット106) デジタル・インクジェット印刷機は、2024年のドイツでの世界的印刷システム展示会 drupa で初めて一般に公開され、その高い印刷品質と柔軟性で、デモンストレーション中に来場者から大きな称賛をいただきました。特に、複数のコーティングユニットを追加できる可能性は、来場者の大きな関心を得ることができました。すでにVariJET 106は、2社のベータカスタマーに導入されており、7月に新たにヨーロッパの顧客にも導入される予定です。</p>			
